
愛され姫の戦い

ROM

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛され姫の戦い

【Nコード】

N0705Y

【作者名】

ROM

【あらすじ】

第七側妃として不遇の日々を過ごしていた亡国の王女ルア。

彼女は後宮の奥まった片隅で、ほとんど誰にも知られることなく美しい娘に成長していた。

その彼女に突然解放の時がやってくる。

ルアは王女としての名を捨て、王女の誇りを胸に抱き、旅に出ることを決意する。

プロローグ

ジルモア国に第7側妃として迎えられたのは、彼女が6歳の時だった。

神に愛されし国といわれたフィラベル国が、当時激しい勢いで諸国を軍事で制圧していたジルモア国に何の宣告もなく突然攻め込まれ、全面降伏するまでに1週間も待たなかった。

王は降伏宣言の後処刑され、王妃は自害。

もともと体の弱かった王子は処刑を待たず心労からくる病で命を落とした。

そして彼らにつながる王族も、次々に王の後を追ひ自害した。

多くの混乱が渦巻く中、唯一残った直系の王族である第一王女がジルモア国の国王に嫁いだ。

その後、騒ぎは急速に収まっていった。

一方でこの卑劣な戦略は各国の怒りを買ひ、とうとう大陸一の超大国デルヴィアにより制裁が与えられ、ジルモアの軍力は守護に足

るぎりぎりまで削られた。

和解により多くの国々は返還されたが、治めるべき正当な嫡男がいないフィラベル国は、そのままジルモアの保護下とされた。

その会議で、一人の小さな王女が話題に上ることはなかった。

そして、12年の時が流れた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0705y/>

愛され姫の戦い

2011年11月12日13時10分発行